

# 入善町 議会だより

No. 20

発行者

富山県入善町議会

TEL 0765-72-1100

発行 入善町議会議長 上野 幸一

編集 入善町議会だより編集委員会

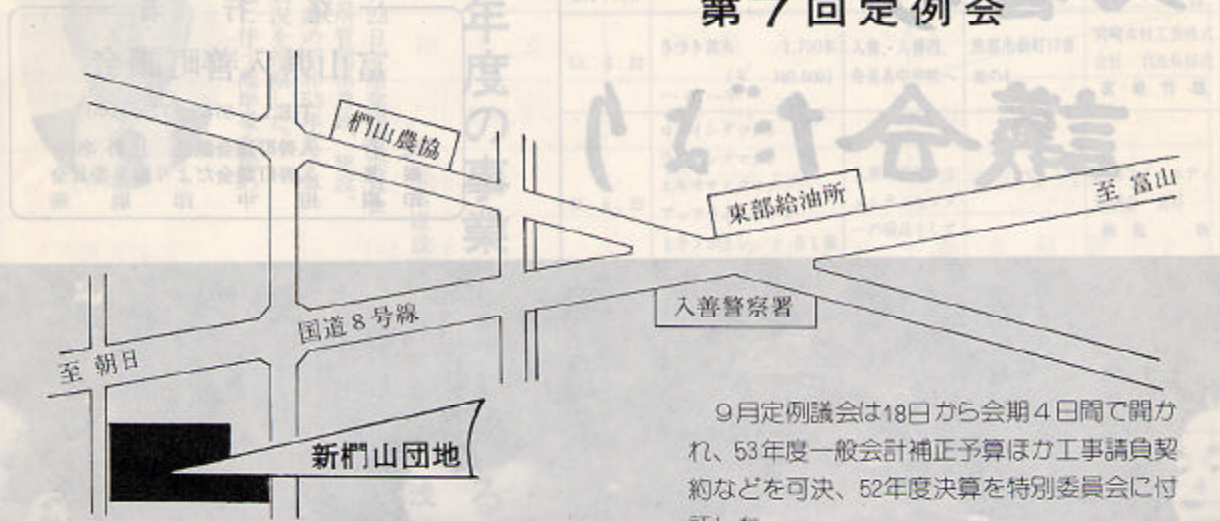
印刷 田中印刷所



現場視察をする文教厚生委員

# 新 梶 山 団 地 が 誕 生

## 第 7 回 定 例 会



9月定例議会は18日から会期4日間で開かれ、53年度一般会計補正予算ほか工事請負契約などを可決、52年度決算を特別委員会に付託した。

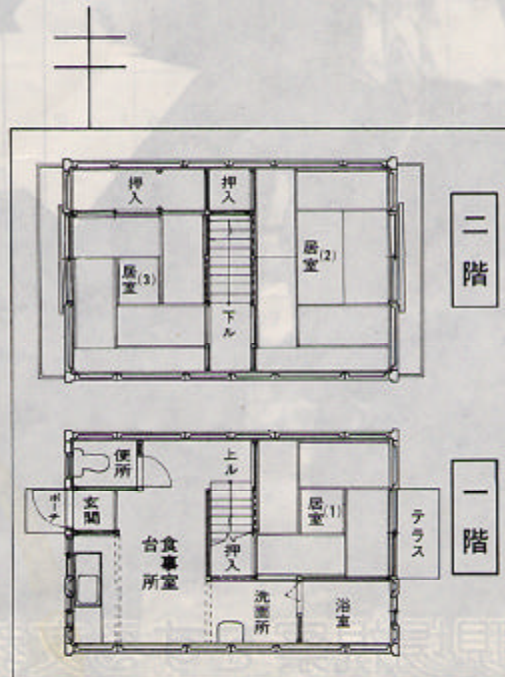
### 入善町公営住宅 新梶山団地新設工事契約を議決

9月14日に入札を行ない、第1工区(18戸)は6千900万円、第2工区(12戸)は4千600万円、五十里工務所にそれぞれ落札決定した。

新築になる公営住宅は、現在の舟見公営住宅に2階部分を設けたような構造で、変わったところでは浴室を取り入れた文化的な住宅である。

1戸の延べ面積は、5千500㎡の簡易耐火構造6戸長屋5棟で30戸を建築する。

入居希望者の受け付けは11月から行ない、入居できるのは年末の予定である。



### 入善小学校を増築

入善小学校の来年度の入学に対処して普通教室3、理科室1理科準備室、教員室などを増設6千500万円を補正予算化した。昭和53年度入善町一般会計補正予算の概要は次のとおり。

#### 歳 入

一般財源は地方交付税で8千87万円、前年度繰越金5千8万5千円をそれぞれ増額する一方、財政調整積立金8千200万円の取りくす

しをやることにより4千35万5千円を増額、また特定財源では黒東小学校の建設などに伴う町債3千500万円などを増額するものである。

#### 歳 出

黒東小学校建設事業の継続費補正として、54年度に7千145万円を支払うことになっていたのを53年度で支払うほか、小中学校校舎修繕などに1千700万円、部落公民館補助、舟見コミュニティ公民館用地購入費など社会教育費に52万4千円、錬成館修繕など体育施設整備に33万円で教育費の補正額は9千97万4千円にのぼり、今回補正額の87・8%を占めている。

# 上原・青木統合小学校

## 建設の見通しは

一般質問

### 中央公園に相撲場を

**問** 下新川郡体の相撲が入善小学校で行なわれたが、会場となった相撲場はたいへんお粗末だった。運営においては、行司も審判もいなく付添いの先生と生徒が一生懸命やっているという状態だった。相撲場の整備及び役員選任の経過などについて聞きたい。

総合計画にある相撲場の建設を促進されたい。

**町長**

町に相撲連盟と相撲協会があるが、役員には経験の深い立派な方がなっておられる。中央公園に相撲場をつくる計画



### 竹内 壮 太 議員

は明記してあるが、具体的なところまで進んでいない。

**問** 武村福祉会館の借用面積と年貢の決め方及び花月公園の所管について聞きたい。

入善神社の移転改築には町当局の責務はないと思うが、会館借用条件について伺いたい。

**町長**

入善神社の再建は別として、武村福祉会館を寄附していただいたこと、敷地等については町民等にいただいたことについては町民等しく感謝している。

境内で会館を建てさせて買ったというだけで、会館と神社との関係は全く別なものである。

敷地及び立木の伐採補償金として10万円支払い、敷地2千608・95㎡を年間50万円円で永代賃借している。

花月公園の大半が町有地だが、神社の土地が75坪含まれている。

**問** 冠婚葬祭の費用がかかりすぎるといふ話を聞くが、武村福祉会館を利用される場合には経費を制限してはどうか。

**町長**

新生活運動のスローガンに添ったような自粛をお願いする程度で、豪華な結婚費用については町はとやかくいう筋合いのものではない。

### 入善業者の監督指導について

### 屋木 忠 義 議員



**問** 入善町農協の不正融資事件について町長の所見を問う。

**町長**

農協法では、農協に対する指導監督には県知事があたり……と

規定されている。

町長には農協に対する指導監督の権限はなく、むしろ口はしをいれるなどということは差し控えるべきである。

又この事件は係争中であり、所見を問われること自体が当を得ないことで、私見を述べることも不適當である。

**問** 請負工事の入札の明朗化と下請作業の適正な監督指導について聞きたい。

**町長**

工事の入札を行なう場合には指名競争入札を行なう事としている。業者の選考にあたっては、工事の経験と実績、社会的信用度と経済能力、工事用の機械器具の所有、労働力の保持、地域的な配慮を行ない助役を委員長とした指名委員会が選考指名する。

入札にあたっては、予定価格を設定してその価格以下の落札となるよう入札を行ない、落札後契約している。

下請けについては業者間の話し合いによるものであると思うが、仕事はあくまでも請負った業者の責任でやってもらおう。



### 転作作物をどのように 定着させて行くか

福沢 万次 議員



**問** 今年町が作付指導をしてきた転作物を、このまま長期にわたりに定着させて行かれるかどうか。或いはこれらの中で地域に適合した作物を重点的に指導育成して行く方針があるか聞きたい。

**町長** 今年1年間の転作状況と結果を振り返りかえってみて、農業改良普及事務所、農業団体、農政課と協議研究の上重点的なるものを決めて行きたい。

現状では大麦が10a当り50kg、大豆350kgで転作奨励金を合せ米を作った場合と同じ程になっているが、大豆は労力が多くかかる。麦の場合現在所有の農機具を最大限に利用でき、省力化もできるので転作によいと思う。飼料用といっても米を作る事が許可されていない。心身障害者養護施設の誘致と誘致した場合の構想を聞きたい。

身障者は36名で、現在黒部学園で18才以上になると近くでは行く施設がない。隣接市町からの要望もあり、心身障害者養護施設の誘致を考えているが、具体的なことはこれからの問題として煮詰めて行きたい。除雪の順序、優先道路等については、区長会等にお願いでPRの周知徹底を図りたい。早朝の通勤通学道路の確保は、その地区の委託業者の協力によるところが大きい。本年も委託業者の確保と予算措置をお願いする。効力を発揮している消雪装置の増設と市街地密集地の屋根雪の処理について聞きたい。

**町長**

本町は散居村のため道路延長が長く、除雪対象道路は朝日宇奈月の4倍、黒部市の2倍約160kmにおよび国道県道を加えて約240kmになる。20cm以上の積雪になると除雪機械が出動する。積雪が予想される時は、前夜から職員が泊り込み通勤通学前の早朝除雪体制がとられている。除雪路線は優先順に1種から3種までに分けられている。1種は約57km1車線確保と待避

所をつくる。2種は約33kmとなっている。3種は約72kmで1種2種路線が終り次第除雪される。除雪の支障になる路上駐車や屋

### 一校下一ヶ所に夜間照明を

九里 郁子 議員



**問** 今年度予算で転作実証田の10か所、大豆10か所が指定されたがその成果はどうか。又その成果を踏まえて来年度以降の指導をどのようにされるか。

**町長** 実証田20か所は大麦7か所、小麦3か所、大豆10か所で大麦は510kg、小麦400kg、大豆350kgが10a当りの実収とみられ補助金と合せて米並の収入とみている。できるだけ早く指導の方向づけをしたいが、真剣に取り組み努力していることをご理解願いたい。

**問** スポーツによるコミュニティの確立、体位の向上等の面から夜間照明設備の要望が強い。運動公園の夜間照明をはじめとして1校下に1か所夜間照明設備をつくられる考えはないか。

根雪を路上に放置したりしないよう協力願いたい。市街地の密集地で除雪機械の入れない路線については順次消雪バンプを敷設したい。



よろしくお願いします。  
第5回新川広域圏関係市町議会議員体育大会が10月5日朝日町民総合グラウンドで行なわれ、入善町議会チームは念願の1勝を果し惜しくも優勝を逸した。

運動公園の夜間照明は、総合計画の中で昭和54年度につくることになっているが、趣旨については充分理解しているので逐次1校下にひとつつくらねはつくって行きたい。

**問** 心身障害児の義務教育が来年度から実施される。その受け入れについて聞きたい。

**町長** 又心身障害者の雇用の現況と町の指導性及び町職員としての採用見直しなどをどう考えているか。

**町長** 心身障害児就学指導委員会等を

通じ具体的に対処したい。その場合本人の能力と保護者の希望等を充分考慮して進めたい。又義務化を進める中でいろいろな要望が出されるであろうが、それらを踏まえて適正な教育の場ができるものと思っている。

黒部学園はしらとり養護学園の分校になるだろうと思うし、例年12月に行なわれる来年度の入学児童の身体検査を11月に実施し、具体的対応の検討に入りたい。

心身障害者の雇用については、極めてきびしいものになるだろうと思うが努力したい。

町職員の中の雇用率は4・11%で国の指導の2倍の率である。魚津職業安定所管内の100名以上の企業36事業所のうち15事業所が15%の雇用率を達成していると聞いている。

来年心身障害者を町職員として採用するかどうかは何ともいえない。

### しようべのま遺跡を 移管し復元する考えはないか

岩場 俊 議員

問 本年度予算の中で、約20億円が投資的経費であるが、既に完工したものの、現在着工中のものは、それぞれ何%になっているか。また、用途地域内の土地取得の困難性がますます強くなり、予算執行がままならない状態になることが予想されるが、今後着工される事業の中でこの種の危険がないか。町長はこの種の問題と町の発展との調和をどのように図って行かれるのか。

町長 本年度予算は、地方交付税、繰越金、起債の充当で、積立金の取りくずしを8千250万円減額し45億1千530万2千円となり、財源的には完全な見通しに立っている。したがって本年度内に計画している予算は、完全執行できるものと確信している。

投資的事業の発注も90%を超え順調な執行であり、完工したものと



は30%とみている。

新門山団地は用途地域からはずれているが、市街地からそう遠くはない。御指摘の通り、用途地域での土地取得は困難ではあるが、反面入善町は、隣接市町からみれば何倍もの耕地をもっており、比較的面では取得しやすいとも言える。

入善はこれから人口が増える町として交付税の特配があつたから、近い将来、街並みが新門山団地になつていくものと思つた。問題は国の施策をうけて、内需の公共事業関係41億円を含めて約12億円の補正をこの9月に考へていくようだが、公共事業関係の補助事業を受け入れる一般財源の余裕があるか、あるとすればどのような事業が考えられるか。

町長

国は約7千40億円の公共事業を追加して景気の浮揚を図ろうとしているが、これに関連して本町へも追加が考えられる。その事業は海岸保全事業、農村総合整備モデル事業、スーパー農道関連事業などになるだろう。

その場合、町の継ぎ足しの財源も若干必要になるが、追加補正は

受け入れたい。

問 文化庁は、遺跡を現存地で忠実に保存しようという考えであるが、しようべのま遺跡は非常に不便なところにある。これを町の中心部に移管して、縮小したものでもよいから完全復元を図る考えはないか。

町長

しようべのまのある場所は、前に海岸が迫っており、必ずしもよいところではないが、文化庁、建設省ともに貴重な存在として、いいいに扱ってくれている。しようべのまは、今のまま残していきたいし、資料館を福祉会館内に設けることはできると思ふ。完全復元は至難である。

### 上原・青木統合小学校 建設の見通しは

西尾 三郎 議員



問 上原・青木統合小学校建設の見通しと構想を伺いたい。

町長

両地区住民の学校統合への熱意は了解している。学校の統合には、住民の賛成と

共に用地の確保が大きな要件となるので、用地について話しを進めていただきたい。面積は児童数から計算すると2万㎡程必要と思われる。旧上青中学校の敷地は1万㎡しかなく、ここで建設することは不可能である。建設費は10億円程かかると思われる。建設時期は未定である。

問 道路を抵当するための用地買取価格は、坪当たり田は3千円、宅地は5千円と安い。ため、用地の交渉をする者は非常に苦勞をしている。他の公共用地買取価格とのバランスや、ほ場整備事業費の償還金が坪400円余りもかかることを考え合わせ、坪当たり2千円程度の引き上げが必要と思ふがどうか。

町長

田の買取価格は、近隣市町の大半が坪当たり3千円である。この単価は安いと思ふが、目的が社会投資であり、道路をつけることにより付近の土地が開発され、値上がりすることも考えられる。宅地の単価も近隣市町と比較してきわめて常識的な単価であり、中では少し高い方である。土地は財産であり安く売るのは困難だと思ふが、地域に貢献することなので協力を願いたい。



高木小学校

上原小学校

キャンピング場を拡張されたい



若島 信行 議員

町 長

幕の木自然公園が県下に好評を得ていることは喜ばしいことであり、これに応えキャンピング地を拡張したい。

電話は、公園へ入る道路に季節電話が取り付けられ、外燈として投光機が設置されている。

運動場を作ることは必要だと思いが、あまり大きな面積はつぶしにくい。作るとしてもテニスコートとかバレーコートになるので

はないか。今後の整備については、評判を落さないように利用者の意見を取り入れ、自然公園という本質を失わないように進めたい。

本年はさらに増えることが考えられるので、第3キャンピング場の造成を急ぎ、非常時に備え公衆電話と外燈の設置が必要と思いがどのようになっているか。また自然と親しみながら体力づくりをするため運動場や球技場を作るべきだと



幕の木自然公園にて

委員会審査結果報告

6月定例会において付託された請願は、いずれも採択すべきものと決定した。審査の過程で出された要望意見は次のとおり。

総務委員会

8月4日(金)

- 案件
  - 請願第11号 建築附帯設備(管工事)分離発注に関する請願
  - 請願第12号 建築附帯設備(電気設備)分離発注に関する請願
- 意見
  - 建築附帯設備として管工事並びに電気設備を本体工事と分離して発注することは、政府が景気浮揚策として実施する公共事業の効果をも直接町内へ持ち込み、中小企業を育成する上からも時機を得たことであると思われる。
  - 分離発注はすでに一部実施されているが、本体工事を請負う業者と附帯設備を請負う業者との工事の手順がうまくかみ合わない場合、工事が遅れたり出来上がりが悪くなったりする恐れがあるからそのようなことがないよう十分に注意し指導されたい。

また町の指名を受けることができない小業者のために、請負業者に対し下請の仕事は町内の業者にさせるよう指導し、できるだけ業者に仕事が公平にゆきわたるようにされた。

産業建設委員会

8月1日(火)

- 案件
  - 請願第13号 町道市国鉄地下道の融雪装置に関する請願
  - 請願第14号 橋梁の幅員拡巾方請願
- 意見
  - 請願のあった地下道は、通勤通学道路として利用者が多いが、冬期間は機械除雪が困難なため交通不能となったり、スリップ等による事故の再発が心配されている。速やかに融雪装置の設置が望まれるが、財政事情もあることなので他に経済的効果が上がる方法があるか研究されたい。

これが完成するまでの間は除雪に努力し事故の防止に万全を図られたい。

請願第14号は県道と町道との交差点のためむすかしい面もあるかと思われるが、地区の住民にとつては重要な道路であるから、地元選出の県議会議員にもお願いし、早急に改善されるよう県当局へ働きかけられた。

議会日誌

7月	8月	9月
8日 秋田県井川町議会視察来庁	1日 産業建設委員会	7日 秋田県比内町議会視察来庁
自11日 県外行政視察(秋田県大至15日 洞村、西目町)	2日 黒部第四発電所行政視察	11日 下新川3町議会議長会
18日 八尾町議会視察来庁	3日 和歌山県上富田町議会視察来庁	11日 議会運営委員会
24日 富山県町村議会議長会理事會(富山県市町村会館)	8日 富山県市町村会館	文教厚生委員会町内行政視察
25日 議会だより編集委員会	9日 長野県小島平村議会視察来庁	
26日 山形県余目町議会視察来庁	10日 上中、下新川郡議会議長会総会(宇余月町)	
	23日 新川広域圏議会	
	29日 秋田県鷹巣町議会視察来庁	

# 昭和52年度決算

## 6会計

単位：円

		収入済額	支出済額	差引
一般会計		3,722,402,434	3,642,317,392	80,085,042
特別会計	国民健康保険	696,237,108	669,947,158	26,289,950
	簡易水道	13,408,139	9,928,481	3,479,658
	育英奨学資金	6,066,957	6,062,000	4,957
	土地取得	22,098,341	20,001,220	2,097,121
	分譲宅地	14,839,558	8,681,174	6,158,384
合計		4,475,052,537	4,356,937,425	118,115,112



熱心に審査が行われている

### 決算特別委員会を設置

52年度決算を審査する決算特別委員会が設置され、5人の委員が選任された。

- 委員長 上島 藤吉 君
- 副委員長 岩場 俊君
- 委員 本田 幸光 君
- 委員 若島 信行 君
- 委員 西尾 三郎 君

### 教育委員に寺崎清作氏を再任

入善町教育委員会委員寺崎清作氏の任期が、昭和53年9月30日満了となるため同氏を再任した。

10月	13日	18日
5日	13日	18日
9日	16日	21日
12日	19日	24日
19日	24日	25日

新川広域圏議会議員体育大会(朝日町)  
 決算特別委員会  
 新潟県西蒲原郡議長会視察来庁  
 決算特別委員会  
 決算特別委員会  
 決算特別委員会  
 総務委員会県外行政視察(奈良県、平城宮跡、法隆寺)  
 新川広域圏議会議員協議会  
 第7回入善町議会定例会(第1日)  
 議会運営委員会  
 第7回入善町議会定例会(第2日)  
 第7回入善町議会定例会(第3日)

報告第3号 寄付採納をしたものは次のとおり。

採納額出 受付年月日	寄付金品	寄付目的	寄 付 者	
			住 所	氏 名
53. 6. 22	さつき苗木 1,700本 (¥ 340,000)	入善、入善西、 舟見各中学校へ	黒部市新町17番 地の4	官崎木村工業株式 会社 代表取締役 宮崎竹雄
53. 6. 29	ローイングマシン ランニングマシン エキササイクリング アップライトピアノ トランポリン 各1基 (¥ 1,693,000)	入善町南部コミ ュニティセンタ 一の備品として		南部コミュニティ 協議会 会長 秋元 功
53. 7. 3	折りたたみ椅子 29脚 (¥ 100,000)	嶺山小学校の備 品として	入善町荒又 1,447	島 広次郎
"	折りたたみ椅子 17脚 (¥ 60,000)		入善町嶺山473	肩原 権作
53. 7. 7	カラーテレビ 1台 (¥ 58,000)	青木保育所の備 品として		53年度母の会 代表 柏井 慶子
"	紅白機台 3張 (¥ 32,000)	東部保育所の備 品として	入善町入籍 5,182	寺崎 寛
53. 7. 19	児童用図書 50冊 (¥ 50,000)	嶺山小学校の備 品として	入善町八幡739	杉本 清彦
53. 7. 20	生徒用図書 50冊 (¥ 50,000)	入善中学校の備 品として	入善町入籍 7,019-20	錦戸 京子
53. 8. 2	くすね 5個 (¥ 60,000)	入善町墓ノ本公 園へ	入善町下山 4,149	北陸電力黒部発 変電管理所 所長 福井 勝也
53. 8. 4	はんじゆ、クライミング ネット 各一式 (¥ 460,000)	入善小学校の備		入善小学校PTA 代表 室 裕雄
53. 8. 7	円形回転塔 1基 (¥ 87,000)		入善町君島21	室 裕雄
53. 8. 8	プロペラ扇 3台 (¥ 108,000)	古原保育所の備 品として		5年度母の会 代表 船平 潮子
53. 8. 9	金 1,200,000円	入善町へ昭和53 年度育英奨学資 金として	入善町入籍 5,291	山本 正勝
53. 8. 10	カラーテレビ20型 1台 カラーテレビ20型 5台 録音再生機 1台 (¥ 1,000,000)		東京都港区南青 山2丁目22番3 号	笹島 信一
"	カラーテレビ20型 4台 (¥ 650,000)	飯野小学校の備 品として	札幌市東区北32 条東4丁目789	上島 民雄
"	カラーテレビ20型 3台 ビデオタイマー 1台 (¥ 500,000)		京都市右京区梅 ヶ畑敷の下町1	大野 由次郎
"	カラーテレビ20型 3台 アンテナ 1基 (¥ 500,000)		大阪市北区与力 町2丁目27号力 町スカイハイツ 807	大野 秀雄
53. 8. 17	国語教科書 全18巻 (¥ 100,000)	町立図書館へ	入善町嶺山新25	米田 市次郎

寄付者の御厚志に対し深甚なる謝意を表します。

本年度の事業成果をみる

産業建設委員長 五十里 浅吉



去る8月23日、産業建設委員会  
が当委員会所管関係農政、建設、  
商工水産3課の昭和53年度予算の  
事業実行状況を視察した。  
海岸浸蝕に伴う離岸堤を始め、

漁港、農村公園、農道舗装、今年  
度実施された転作物物の状況等の  
視察が日程に組まれている。  
海岸保全事業では、塩害に悩む  
沿岸農民の、五十里海岸に設置さ  
れた離岸堤にける期待は大きい。  
田中海岸へも設置を急がれた。  
入善漁港建設費に今年度は約1  
億1千万円の予算措置がなされ建  
設が進められている。  
「きれいで、ゆたかで、生きが  
いのある公園都市」をめざして着

々と公園づくりが進められ、近く  
青木と野中にも農村公園が完成す  
る。

集落地における農道舗装はほぼ  
完備され、新屋地区内の農免道路  
も今年度で完了する見込みである。  
日本一良質米産地をめざし、米  
作一筋にやっってきた農家には、厳  
しい水田利用再編対策による転作  
である。

作付された特定作物の中で、大  
豆、飼料作物、麦は定着させて行  
くには比較的良好と思われたが、  
そはは発芽が疎であり生育もよくな  
く、好しくないように思われる。

編集後記

樹々のこすえもすっかり色づき、日に日に秋は深まってまいり  
ました。  
隣りの家のポチが大小屋にとまった赤トンボを見上げています。  
トンボの目がくるりと廻った。ポチは不思議そうに首を傾ける。  
トンボの目がまたくるりと廻った。  
「ワン」ポチはやさしく吠えたと赤トンボはスーツと屋根を離  
れた。何とものどかな光景である。  
長期予報では今冬は大雪と出ている。  
食欲の秋、スポーツの秋です。体力をつけ冬将軍に備えよう。

入善町議会だより  
編集委員会

